

認知症かも…？

一人だけで、家族だけで悩まないでご相談を



最近、「認知症」という言葉を耳にする機会が増えてきました。85歳以上では4人に1人が認知症の症状がみられると言われていています。認知症かもしれないと思ったら、かかりつけの医師か地域包括支援センターへ相談しましょう。
【お問い合わせ】長寿支援課地域包括支援センター(八千代市役所内) ☎483-1151へ。

認知症は早期発見・受診が重要

認知症とは記憶力や判断力が低下し、日常生活に支障が出る状態のことです。「どうせ治らないから病院に行っても仕方がない」と思う人も多いかもしれません。しかし、早期発見・早期受診で、認知症と向き合い、理解を深めていくことで、その後の生活を工夫し、将来に備えることができます。

虐待を受ける高齢者の半数近くは、何らかの認知症状があるとされています。認知症を理解し、適切な対応を取ることで虐待を防ぐことも。また、判断力のあるうちに後見人を自分で決めておくこともできます(任意後見制度)。

認知症かもしれないと思ったら、まずはかかりつけの医師に相談してみましょう。市内では八千代病院が認知症疾患医療センターとして千葉県指定を受けています。他の病院でも、

の忘れ外来や精神科で相談できます。医療機関での受診には抵抗があるけれども、認知症やその対応について話を聞いてみたい時は、市内の地域包括支援センターにご相談ください。

■老化によるもの忘れと、認知症のもの忘れの違い

老化によるもの忘れ

記憶の帯 ●

老化によるもの忘れ

老化によるもの忘れは、体験の一部のみを忘れるため、体験の他の記憶から、もの忘れした部分を思い出すことができる。もの忘れを自覚している。

えーと、お名前は…

こんにちは、〇〇です。

認知症のもの忘れ

記憶の帯 抜け落ちる

認知症のもの忘れ

認知症のもの忘れは、体験全体を忘れていたため、思い出すことが困難。もの忘れを自覚できない。

お父さん！

どなたですか？

認知症の初期症状

何度も同じことを言う、聞く

大切な物をなくしたり、置き忘れたりする

今、何時頃か、どこにいるのか見当がつかない

簡単な計算の間違いが多くなった

火の消し忘れ、ガス栓の締め忘れ

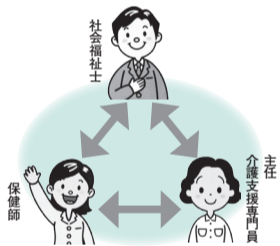
今まで好きだった物に対して興味・関心がなくなった

高齢者の福祉・健康などの相談窓口 地域包括支援センターをご利用ください

地域包括支援センターでは、高齢者の住み慣れた地域での生活を支援するために、社会福祉士・主任介護支援専門員・保健師などの資格を持った専門職員が相談を受けています。

認知症の相談のほかにも、介護・介護予防の相談、「家族から暴力をふるわれている」など権利擁護に関する相談も受けます。必要に応じて、適切な専門機関もご案内します。また、高齢者の生活を支えるためのサービスやボランティア、サークルなどの情報も紹介しています。

地域包括支援センターは、市内6か所に設置しています。相談窓口はお住まいの地域によって異なります。担当のセンターへご相談ください。電話相談も受け付けています。



市内に6か所 相談は電話でも受け付けます

阿蘇地域包括支援センター
【米本2208-3】
☎488-9525

大和田・睦
地域包括支援センター
【大和田新田312-5市役所2階】
☎483-1151

高津・緑が丘
地域包括支援センター
【高津団地1-13-112】
☎489-4655

村上地域包括支援センター
【村上団地2-7-104】
☎405-4177

勝田台地域包括支援センター
【勝田台2-3-1】
☎481-3515

八千代台
地域包括支援センター
【八千代台西1-7-2山崎ビル3階B号室】
☎481-7411

いずれも時間は、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時です

9月21日から秋の全国交通安全運動

外出は 明るい笑顔と 反射材！

8月末に市内で自転車の事故が発生しました。この時期は日没時間が早まり、夕方から夜にかけて交通事故が起こりやすくなります。交通ルールを守り、事故を防止しましょう。

9月30日は交通事故ゼロを目指す日です

1. 子供と高齢者の交通事故防止
2. 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
3. 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
4. 飲酒運転の根絶

■秋の交通安全キャンペーン

▼日時 9月20日(日)午前9時30分～10時30分 ▼場所 イオンモール八千代緑が丘アゼリア広場 ▼内容 秀明八千代中学・高等学校校吹奏楽部による演奏会、小学生による交通安全宣言、交通安全啓発品の配布など (生活安全課・八千代警察署交通課)

募集 作品展「グリーンカーテン(写真)」、谷津・里山、ほたるの里」の作品展

市内在住または在勤の人を対象に、10月～11月に市内で開催予定の、①「グリーンカーテン(写真)」、②「谷津・里山」、③「ほたるの里」作品展に展示する作品を募集します。テーマは、①は市内の自宅や事業所で今年撮影したグリーンカーテン、②は市内の谷津・里山の風景や生き物、③はほたるの里の風景や同所の生き物です。

▼募集作品 ①は写真(1人5枚以内)、②・③は写真、絵画(絵手紙を含む)、書、和歌、俳句 ▼サイズ 写真: L判×4つ切りサイズ、絵画: はがきサイズ×F6程度、書: 半切まで ▼応募方法 ①は印刷した写真を、②・③は台紙に貼るか額に入れ、つり下げ可能な状態にして、10月9日(金)までに市役所環境保全課へお持ちください。応募用紙は市ホームページからダウンロードできます。※②・③の作品は、展示後返却します。(環境政策室)

募集 八千代フリーマーケットの出店者

市内在住者が対象(未成年者は不可)。募集店数は104区画。応募者多数の場合は抽選。不用品の有効利用が目的ですので、営利目的の出店やパネル展示、チラシ配り、飲食物・動植物、手作りの販売はできません。

▼日時 10月24日(土)午前9時～午後1時30分。雨天時は、25日(日)に順延。25日も雨天の場合は中止 ▼場所 市役所駐車場 ▼出店料 500円 ▼申し込み 往復はがきに、住所、氏名、電話番号、出店予定品の詳細、出店者の人数、返信先を記入し、9月29日(火)消印有効で〒276-8501グリーン推進課内フリーマーケット実行委員会へ郵送。1グループ1通、1区画のみ。同一住所は1グループとみなします。記載不備や複数枚の応募は無効 ▼公開抽選会 10月8日(木)午前10時市役所6階第4会議室 (グリーン推進課)